

昭和初期の大池橋

出典:「掛川市史」下巻より



くらみ
倉真川に架かる大池橋は、かつて長さ29間(約52㍍)、幅3間1尺(約5.7㍍)の土橋で、橋東側には火防の神「秋葉山」へ通じる秋葉街道の入口として、見上げるような大鳥居が建てられていたと伝えられています。

歌川広重の「東海道掛川」には、大池橋の西側たもとから観た風景が描かれています。



現在の大池橋



つちおとの表紙を飾る写真

◆テーマ・題材◆静岡県内の明治・大正・昭和期の建設工事関連写真

住所、氏名、電話番号、撮影年月日、撮影場所、写真の簡単な説明を記入したメモを必ず添えて、表紙裏面に記載の住所あてに郵送、あるいは協会までご持参ください。写真はつちおと掲載後に返却いたします。

※ご応募いただく際お預かりする個人情報は、掲載させていただいた方への図書カードの送付のために利用させていただきます。

大募集!

掲載の方には
2,000円分の
図書カード
進呈!



持続可能で安心できる磐田市へ ～共創によるSDGs実現を目指して～

■SDGsとは

SDGsとは、2015年に国連サミットで採択された、2030年までに世界が目指すべき17の持続可能な開発目標です。

貧困や飢餓、教育、環境など様々な社会問題をはじめ、あらゆる格差や不平等の是正、持続可能な社会の構築に向け、全世界が共通の目標を掲げ、経済・社会・環境のバランスを取りながら、現在から将来まで全ての人が、安心して暮らせる社会の実現を目指しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



■持続可能な社会の実現に向けて ー建築・土木とSDGsの関連ー

SDGsってよく聞くけど、建築や土木とはどう関係あるの?そう思っている方もいるかもしれません。

建築や土木は、各種公共施設の建築や、道路、橋、ダム、水道などといった都市インフラの整備など、幅広い分野で私たちの日常生活に関わっており、これから先もこのまちで人々が安心して暮らしていくための基盤を支える、非常に重要な役割を担っています。

そのため、建築や土木は持続可能な社会を目指すSDGsとは、非常に関連性が高いと言えます。

激甚化・頻発化する災害に対応できる災害に強い都市インフラや公共施設の整備、地球規模の環境問題に対応するためのエネルギー対策や環境負荷の低減など、私たちがこれからも安心して暮らしていくためには、多様な主体との共創による、持続可能な社会の構築が求められています。

■官民共創で、未来の建設業界を支える



令和6年11月、官民共創で「いわた土木LOVEフェスタ2024」が開催されました。このイベントは磐田市建設事業協同組合と磐田市の共催で、土木・建設業界の魅力を伝え、将来の担い手不足解消を目指す取り組みです。

イベント当日は、17台のはたらく車と17か所の体験・実験ブースが設置され、約2,500人の家族連れで賑わいました。特に、小型バックホウの運転体験や高所作業車の乗車体験などは長蛇の列ができるほどの人気がありました。

また、最新技術を活用したVR体験、石膏を用いたものづくり体験、大学教授による圧力実験など、五感で土木に触れることができる様々な体験や、科学的視点から土木を学ぶ機会が提供されるなど、子どもたちは、楽しみながら学び、建設業について考える1日となりました。

磐田市ではこれからも官民共創による取り組みを通じて建設業の魅力を発信し、持続可能な社会の実現と建設業の明るい未来を築いていくことを目指します。



■小型バックホウの運転体験



■石膏を用いたものづくり体験



■大学教授による圧力実験



■官民共創で、省エネルギー・環境負荷の低減を

花王(株)との共創で、廃PET活用へ

環境配慮の観点に加え、舗装の修繕回数低減やライフサイクルコスト削減を期待し、廃棄されるPET素材(廃PET)に独自の処理を加えたアスファルト改良剤を、自治体公道で全国初採用。

循環型社会の実現に向け、花王(株)と廃PETの地捨地消りサイクルモデルの実証実験に関する連携協定を締結し、市内の製造業の製造過程から出る廃PET素材を活用し、持続可能な社会の実現を目指します。



スズキ(株)との共創で、ソーラー街灯設置へ



ゼロカーボン達成への取り組み、街灯の電気使用量削減などの課題解消に向けて、使用済みスズキ車載のリチウムイオン電池をリユースしたソーラー式街灯を市内公共施設に設置。

エネルギー使用量や二酸化炭素(CO₂)の排出量を減らすだけでなく、循環型社会の実現により、人々が安全・安心に暮らせる社会の実現につなげていきます。

■多様な主体との共創で、水災害に強いまちづくりへ

近年、気候変動の影響により、豪雨や台風による水災害が頻発化・激甚化しています。

このような状況下で、治水対策に強いまちづくりが急務となっており、その中心的な取り組みとして「流域治水」が注目されています。流域治水とは、河川の流域全体を俯瞰し、あらゆる関係者が協働して水害を軽減させる取り組みです。

本市では、頻発する水災害への対策として、県と協力して「水災害対策プラン」を策定し、従来の河川整備に加え、集水域での雨水貯留浸透の促進、氾濫域での土地利用規制や住まいの工夫など、総合的な対策を講じています。

令和7年3月にオープンした新豊岡支所においては、太陽光発電やLow-Eガラスを積極的に採用することで、環境負荷の低減を図るとともに、水災害対策として建物フロア高さを敷地地盤面より0.5m高くし、防災倉庫や非常用電源設備を2階に設けることにより、水災害に強く、市民が安心できる「防災の拠点施設」として整備しました。

また、市民団体との共創により、地域住民を対象に防災講座を開催し、ハザードマップの見方や災害に対する備えなどについて学ぶ機会を提供することで、地域住民の防災意識向上の取り組みも進めています。

水災害に強いまちづくりは、行政だけでなく、企業や住民を含む全ての関係者が協力して取り組むべき課題です。流域治水協議会を中心とした取り組みなどを通じて、水害に強い持続可能な地域社会の実現を目指します。



■市民団体による防災講座の実施
ハザードマップの見方や災害に対する備えの講座を実施



■河道掘削、伐採等による流下能力向上
■遊水地機能回復



■災害に強い、新しい豊岡支所へ
地域防災(安全・安心)を支える拠点となる支所へ

ステーション
建設STATION



小笠北認定こども園「きたっこ」 園舎新築工事



全体



外観（乳児用園庭）

旧小笠北幼稚園園舎は、昭和52年に建築され、築48年が経過し老朽化が進んだため、建て替えとともに、現在の保育ニーズに対応した菊川市立小笠北認定こども園「きたっこ」として4月より生まれ変わります。

園舎は、各保育室及び遊戯室の天井を高くし、自然光を取り入れ、開放的な空間を確保しました。また、保育室の柱は、レインボーカラーで、多様性を表現するとともに、様々な経験（色）を重ね、成長していくよう願いを込めています。各保育室に教材庫を配置することで、子どもから目を離すことなく子どもの要望に応じたり、環境を設定することができるよう配慮しました。幼児クラス全てが園庭に面しているため、子どもの動きを把握でき、安全・安心に繋がる構造になっています。



保育室



マルチスペース



幼児用トイレ



調理室

建築概要

■工事名称	令和5年度(仮称)小笠北認定こども園 園舎新築工事			
■発注者	菊川市長 長谷川 寛彦			
■工期	令和6年4月1日 ~ 令和7年2月28日			
■敷地面積	4038.77㎡			
■建物概要	園舎	鉄骨造 地上1階	建築面積	1650.03㎡
			延床面積	1381.79㎡
	外部倉庫	鉄骨造 地上1階	建築面積	28.35㎡
			延床面積	28.35㎡

請負業者

■建築工事	若杉・増田特定建設工事共同企業体
■機械設備工事	日管株式会社掛川支店
■電気設備工事	土井電気工事株式会社
■設計監理	有限会社プロット建築設計事務所



遠州森町

あめのみや

天宮神社

中東遠の神社を訪れる 20

第20回は、遠州の小京都、森町に鎮座する「天宮神社」。交通安全・家内安全・良縁成就・縁結びなど広くご神徳を崇められています。小國神社と共に遠江を代表する古社です。

御祭神

田心姫命
湍津姫命
市杵島姫命

御神徳

宗像三神は日本書紀にて「道主貴」と尊称されています。「道」を守る最高の神様とされ、海陸の交通安全はもとより、文化振興、産業開発の主祭神としてもその御神徳を深くご祭揚になりました。

また姫神様であるご祭神は福徳内満・知徳安産・縁結び子育て長寿の守護神として広く御神徳をおよぼされています。

御由来

当神社を始めて此の地に鎮め祀ったのは、欽明天皇(七五百年前)の御代に景行天皇の皇子 小碓命(日本武尊)の後裔、守君太田君の氏族が此の地を領するにあたり、氏神として筑紫國宗像の奥津宮・中津宮・辺津宮の三神を勧請して祀ったのが始めである、と云われている。この宗像大神をお迎えして太田氏族上首の居邸に神棚式に奉斎した。

その後、神威の畏さに社殿建立を朝廷に請願し、慶雲2年(705)、文武天皇の御代に(約千三百年前)初めて社殿の造営がなされた。

この造営時に神官藤原綾足が赴任し、京都の樂人により舞樂が奉納されており、当時は勅使殿と称した類があり、一宮小國神社に近い待遇を受ける。室町時代に戦火によって一度消失するも、のちに徳川家康公によって造営。さらに元禄10年(1697)に五代將軍綱吉公により甲良宗賀を大棟梁として完成したものが現在の本殿と拜殿で、県指定文化財となっている。

御祭典(例大祭)

慶雲2年(705)の社殿造営の際に神官として京都から藤原綾足が赴任した折、奉納舞樂が行われた。

応仁・文明の乱、地方の戦火の時代には神社の祭事も途絶えたが、天正18年(1583)に再開され、明治維新の変換の時代にも耐え、今日まで連続と継承されており、毎年4月の第1土曜、日曜日に行われている。前夕祭に始まり、例祭、神幸祭、遷幸祭など斎行し、十二段舞樂が、両日とも(16時~21時)舞殿にて奉納される。



神幸祭



例大祭



遷幸祭

十二段舞樂(国指定の重要無形民俗文化財)

舞樂様式は中世以前の書物からみると長期間に変化があったと考えられるが、この舞樂は祭りの庭の芸術的な素朴な特色を有し他所では見られぬ形態である。

一宮の小國神社の舞樂を唐樂(からがく/左舞・赤装束)・天宮を高麗樂(こまがく/右舞・青装束)とし、両方ともに同じ曲を十二曲演じている。



五番太平楽



八番二の舞



十二番獅子

協会活動報告

令和6年11月
令和7年2月

理事会

11/20(水) 第6回理事会

- 地区区分と役員数の見直し(案)
- 新年のつとへの開催
- 協会活動報告(正副会長職務執行状況)
- 静岡県建設業協会もの創り大賞の申込
- 道路・河川愛護運動の実績報告
- くしの歯作戦初動対応訓練等の結果

1/22(水) 第7回理事会

- 全建、県協会及び全中連会長表彰候補者の推薦
- 優秀施工者国土交通大臣顕彰候補者の推薦
- 令和6年度決算見込
- 令和7年度予算編成方針(案)
- 令和7年度会員研修
- 次期の委員会構成
- 令和7年度定時総会等の開催日程
- 磐農生を対象とした工事現場見学会の開催結果
- 西部地域道路啓開情報伝達訓練の結果
- 県協会第7回理事会の概要 ほか

委員会等

正副会長会議

- 11/20(水) 第8回 正副会長会議
- 第6回理事会上程議案・報告事項 ほか
- 12/12(木) 第9回 正副会長会議
- ・磐農生を対象とした工事現場見学会の開催 ほか
- 1/22(水) 第10回 正副会長会議
- 第7回理事会上程議案・報告事項 ほか
- 2/20(木) 第11回 正副会長会議
- 昭和百年記念事業への寄付 ほか

総務委員会(労務委員会)

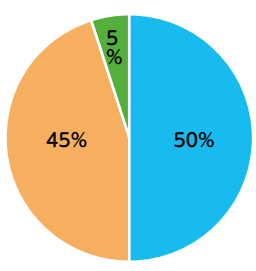
12/13(金) 磐農生を対象とした工事現場見学会

- ・袋井市湊 防潮堤(冷山・防災林造成)工事
- ・環境科学科2年生39名(引率教員4名)
- ・中遠農林事務所による防潮堤工事の概要説明
- ・(株)永井組による現場体験(防風工組み立て体験、測量・ドローン体験、ICT重機体験)



令和2年2月以来概ね5年振りに磐田農業高等学校の生徒の皆さんを対象とした現場見学会を行いました。生徒の皆さんからいただいたアンケートの一部をご紹介します。

今回の現場見学会は将来の進路選択に生かすことができますか



■大いに生かせる ■生かせる ■あまり生かせない

・土木工事は大変で汚そうないイメージでしたが、最新の技術を使って効率よく仕事をしている姿を見て、土木工事に対するイメージや考え方が大きく変わりました。

・親に土木は危ないと聞かされており、あまり良い印象をもっていませんでしたが、土木の仕事は決して楽ではないが、安全面に配慮されていて危険ではないことが分かりました。

・12mもの防潮堤を施工した後クロマツなどの植樹。人の命を守るために欠かせないことで、とても大変な仕事だと思いました。地味で誰にも気づかれないこともかもしれないけど、働く人たちはとても輝いて見えました。

・工事など外での職に就くことは考えていませんでしたが、少し興味を持つことができました。今回の見学で卒業後の進路の選択肢が広がりました。

1/8(水) 新年のつと

【出席会員45社、来賓4名】



1/16(木) 第4回総務委員会

令和6年度決算見込

令和7年度予算編成方針(案)

令和7年度会員研修

次期の委員会構成

・磐農生を対象とした工事現場見学会の開催結果
ほか

1/28(火)「建設分野特定技能外国人制度説明会
講師(二社)建設技能人材機構 【参加者17名】

安全委員会

11/6(水) 第5回安全委員会

活動報告 ほか

12/6(金) 第6回安全委員会

年末官民合同建設現場安全パトロール

12/6(金) 年末官民合同建設現場安全パトロー
ル(管内全4地区)

【参加者 磐田労基署4名、袋井土木1名
中遠農林1名、企業局1名、
安全委員等18名 計25名】

1/22(水) 建設工事関係者連絡会議(磐田労働
基準監督署)

広報委員会

11/8(金) 9(土) 視察研修

比叡山延暦寺ほか

11/15(金) 第8回広報委員会

会報「つちおと」第162号「12/1発行の校正

12/20(金) 第9回広報委員会

会報「つちおと」第163号「編集計画

1/30(木) 第10回広報委員会

会報「つちおと」第163号「編集

2/19(水) 第11回広報委員会

会報「つちおと」第163号「原稿確認

土木委員会

1/24(金) 第6回土木委員会

令和6年度活動報告

2/28(金) 第7回土木委員会

令和7年度活動計画

建築委員会

11/27(水) 現場見学会

・浜松医科大学ホスピタルラボ及び神経機能分
子解析施設 【参加者5名】



環境災害対策委員会

11/1(金) 西部地域道路啓開実動訓練(新都田
市民サービスセンター) 西部地域道路啓開検
討会(主催) 【参加者2名】



12/2(月) 道路啓開に係る意見交換会「西部地
域道路啓開検討会主催」 【参加者38名】

・道路啓開の基礎的事項の解説

今年度の取組

12/18(水) 西部地域ライフライン関係機関連絡
会議(中遠総合庁舎)「西部地域局主催」

・能登半島地震被災地における活動報告

・南海トラフ地震臨時情報発表時の対応

1/10(金) 地震対策オペレーション2025
(大規模図上訓練)「県交通基盤部主催」

・県協会経由あつせん応諾訓練

1/17(金) 西部地域情報伝達訓練・道路啓開台
同訓練

道路パトロールの報告訓練

【参加者30社】

・静岡県災害情報システムへの被災情報投稿訓練

【参加者36社】

1/20(月) 静岡県原子力防災業務関係者研修
(県原子力防災センター)「県協会主催」

【参加者11名】

放射線防護のために必要な基礎知識

住民防護活動の概要と防護措置

放射線測定器の取扱い

2/14(金) 静岡県西部地域道路啓開検討会
(Web開催)「西部地域道路啓開検討会主催」

今年度の取組の報告 ほか

研修会・講習会

2/5(水) 監理技術者講習

【受講者19名】

その他の行事

11/12(火) 中遠農林事務所との意見交換会

【出席者 中遠農林関係8名、協会12名】

11/12(火) 袋井土木事務所との意見交換会

【出席者 袋井土木関係16名、協会12名】



中遠農林事務所との意見交換会



袋井土木事務所との意見交換会

1/15(水) 浜松河川国道事務所との第2回意見
交換会

【出席者 浜松河川国道等6名、協会9名】

ブレイクタイム

ちょっとした小話

by M.S

その25 ペットボトル入りの牛乳がないのはなぜ?

牛乳はなぜ、瓶や紙パックで売られてい
ると思いますか?

ペットボトル入りなら手軽に持ち運べて
便利ですよ?理由は、牛乳は栄養価が
高いため、持ち運びによって傷む恐れがあ
るからです。現在は、厳しい条件付きの
ペットボトル入り牛乳
も、わずかながら販売さ
れています。



その26 パン屋の1ダースは13個?

普通、1ダースは12個ですよ?

しかし「パン屋の1ダースは、13個なの
だぞうです。これは、その昔イギリスでは
「定められた重さを下回るパンを販売した
パン屋を罰する」という法律があり、重さ
を下回ることを恐れたパン屋さんは、自主
的に12個に1個おまけをつけたのが始ま
りと言われます。
作り方やその日の条件で焼き上がりの
重さが変わってしまうパン
屋さんならではの工夫だっ
たわけです。(諸説ありま
す。)



その27 宇宙にも匂いがある



空気がない宇宙空間ですが、匂いは存
在するそうです。NASAによると「焼け
たステーキと金属の匂い」溶接時に出る
煙の匂いなどの宇宙飛行士
の証言があります。実際に直
接匂いをはかぐことは不可能で
すが、船外活動をして宇宙入
りミッションに戻ったときに、宇
宙服や機材にそんな匂いが
染みついているそうです。



安全の道しるべ



令和6年度 年末官民合同建設現場安全パトロール



参加者集合写真

■実施日	令和6年12月6日(金)		
■実施箇所	管内4地区 各2現場 延べ8現場		
■参加者	25名		
	磐田労働基準監督署 4名	企業局西部事務所	1名
	袋井土木事務所 1名	建災防袋井分会	18名
	中遠農林事務所 1名		



現場パトロール

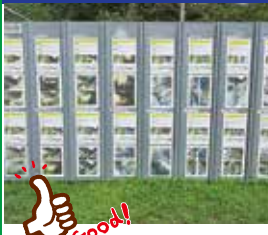


労働基準監督署 太田副署長あいさつ



報告会

これい〜ねっ！



工事の進捗状況が分かりやすく掲示されていた。



開口部に防網設備を設け、立入区域を設定する等危険防止措置がされていた。
安衛則537条・538条

すぐ直そう！



ブレーキを確実にかける等、逸走を防止する措置を講ずること。
安衛則151条の10



キャップタイヤが一部地面についていたため浮かせるようにすること。
安衛則第338条



玉掛け作業用のスリングベルトに点検色が巻かれていなかった。(玉掛け作業の安全に係るガイドライン)

受講者募集!!

令和7年度 技能講習・特別教育その他安全関係講習会

会場:袋井建設業会館大会議室

刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育(6H) 4月22日(火)	足場の組立て等の業務に係る特別教育(6H) 4月23日(水)	建設業等における熱中症予防指導員研修(3.5H) 5月8日(木)
フルハーネス型安全帯使用作業特別教育【全コース】(6H) 5月21日(水)	職長・安全衛生責任者教育(リスクアセスメントを含む)(14H) 5月28日(水)~29日(木)	型枠支保工の組立て等作業主任者技能講習(13H) 6月3日(火)~4日(水)
地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習(17H) 6月10日(火)~12日(木)	足場の組立て等作業主任者技能講習(13H) 6月17日(火)~18日(水)	足場の組立て等作業主任者能力向上教育(7H) 6月26日(木)

※受講を希望される方は、お早めにお申し込みください。

詳細は「袋井建設業協会HP」をご確認ください。URL <https://www.fukuroi-kenkyo.or.jp>
お問い合わせは 袋井建設業協会(建災防 袋井分会) TEL0538-42-4338/FAX0538-42-4330

【参考】建設業労働災害防止協会静岡県支部HP URL <http://www.kensaibou-shizuoka.jp>